

令和8年度 第6回青森県特別支援学校総合スポーツ大会
「チャレンジバレーボール競技」実施要項

1 日 時 令和8年6月22日（月）～ 令和8年7月1日（水）

2 会 場 エントリー生徒在籍校体育館 他

3 競技内容 パスラリー ①個人 ②2人組

4 競技規則

(1) エントリー対象

特別支援学校に在籍する中学部・高等部生徒を対象とする。ただし、バレーボール競技にエントリーしている生徒は不可とする。

(2) 競技方法

ア 競技時間及び使用ボール等

①スタートの合図から1分間とする。

②使用するボールはバレーボールやソフトバレーボール、ビニールソフトバレーボール、風船のいずれかとする。競技中のボールは1個だけ使用し、競技中のボールの種類の変更は不可とする。

イ 競技方法

①プレイヤーは初め下手投げまたはトスからボールを上げ、競技を始める。

(初めの下手投げまたはトスは回数に含めない)

②2人組で行う場合は、スタート時、215cmの高さに設定したネットを挟んで向かい合う。

③基本的にはオーバーハンドパスやアンダーハンドパスでパスラリーをするが、全身どこを使っても良い。

④2人組で行う場合は、パスしたボールがネットを越え、ボールが相手へつなげたら回数をカウントする。

⑤以下の場合、一度中断し、再度スタートする。

- ・ボールをキャッチする（ホールディング）。
- ・床にボールが落ちる。
- ・壁や天井にボールが当たる。

ウ 記録

1分間のパス合計回数とする。

エ その他

①競技前に1分間の練習時間を設ける。

②競技の方法については、青森県特別支援学校スポーツ連盟HPバレーボール専門部内の映像を参考にすること。

(3) 支援者について

支援者は各校で準備したビブスを着用の上、移動の支援、スタート時の下手投げまたはトス、ボール拾いなどの支援は可能である。競技の支援や競技上有利になるような助言等は基本的に不可とする。

(4) 記録・認定

①エントリーを希望する学校は、**5月20日(水)**までに参加申込書を主管校へ提出する。

②下表のとおり級を認定する。

級	1	2	3	4	5
個人	66～	51～65	36～50	21～35	0～20
2人組	46～	36～45	26～35	16～25	0～15

③バレーボール専門部より認定証を各校へ配付する。

④競技終了後、各校で上記表にもとづいて記録し、級の認定を行う。

⑤各校で認定証に記録を記入すること。専門部への記録提出は不要とする。

【バレーボール専門部主管校】

青森県立青森第二高等養護学校

委員長 小松崎 瞬

TEL 017-742-6624

FAX 017-742-6646

E-Mail 2020ases005@gmail.com